

学校要覧



片平丁小学校校歌

大正3年3月制定
作詞 土井晚翠
作曲 大槻貞一

- 塊積り山となり 滴集まり川となる
青葉の山に広瀬川 向かいのぞめる字びの舎
- 無言の教ゆたかなる 見渡して
日々に勉めて一生の養わん
- よくはげむ後よく遊び 心すこやかなの
身に智を集め技修め 一日も夢と過すまじ
- 小さき幼き今日ながらの 世々のあと
嗣ぎて二千余の国民の 責任を負わん身ぞ
- 国の内外に名をあげし 人はいにしえに
今に多きを心して われ亦跡を追いつかん

歴代校長 歴代PTA会長 学区図 片平ゆかりの大先輩

片平ゆかりの大先輩

麟経堂跡地を示す石碑。体育館西側に現存。碑文は藤沢幾之輔氏の書。



一力健治郎氏
明治31年、河北新報社を創設。東北の文化や産業の発展に貢献した。



志賀 潔氏
仙台市名誉市民。文化勲章受章者。赤痢菌を発見し、世界の人々を救済した細菌学者。教育学者。



野副鉄男氏
仙台市名誉市民。文化勲章受章者。ヒノキチオールを発見者。東北大学名誉教授を歴任。



相馬黒光氏
本名は星良。随筆家であり小説家。明治34年、東京都本郷に菓子店舗「中村屋」を開業。国際的文化人。



西澤潤一氏
仙台市名誉市民。文化勲章受章者。半導体研究の世界的権威者。2002年に世界の175国が加盟する I E E E (米国電気電子学会) が西澤博士の偉業を讃え、「西澤メダル」を創設。「西澤メダル」のレプリカは校長室前に展示されている。同型レプリカは仙台市科学館にも展示されている。



大河内一男氏
教育学者、経済学者。元東京大学長。職員玄関前に直筆の色紙が展示されている。「真理は風雪に耐える」

藤沢幾之輔氏

米ヶ袋出身。自由民権運動で活躍。帝国議会での第21代衆議院議長(昭和6年~7年)を歴任。

大池唯雄氏

文筆家、作家。「秋田口の兄弟・兜首」で直木賞を受賞。



土井晚翠氏
仙台市名誉市民。文化勲章受章者。本校校歌の作詞者。3名のお子様は本校出身。

本多光太郎氏

仙台市名誉市民。文化勲章受章者。物理学者。K S 鋼の発明家で「鉄の神様」と称される。



魯迅氏
中国近代文学の代表的作家。「阿Q正伝」が有名。本校の南西向かいに魯迅が下宿していた古い家が残っている。



昭和30年代



昭和10年代

芝生化された校庭
平成22年4月

平成20年9月、仙台市の公立小中学校で初めて芝生化されました。

学校教育目標

ひろい心、豊かな創造力、すこやかな体を養い、新しい時代に志をもって生き抜く人間を育成する。

めざす児童像

- 思いやりのある子 (徳)
- よく考え、自ら学ぶ子 (知)
- 進んで体をきたえる子 (体)

めざす学校像

教職員の協力体制のもと、家庭や地域社会に開かれた学校を展開し、子どもに豊かな心と確かな学力を育み、個性を生かす教育を推進する。

- 自他の生命を尊重し、共に明るく生き生きと学び合う学校
- 魅力ある授業づくりに励み、教職員の力量を高め合う学校
- 豊かな教育環境を創り出し、家庭や地域とともに歩む学校

仙台市立片平丁小学校

〒980-0812
仙台市青葉区片平1丁目7番1号
TEL 022-223-3846
Fax 022-713-8678

歴代校長

初代	岡戸砂志	枝田村木崎	徳俊真恒	輔継菅敬	25代	佐成鳥遠	藤田海藤	正時民讓	人雄治治郎
2代	砂志	木崎	恒敬	菅敬	26代	遠西永	山織藤	讓凱	三郎
3代	佐々木	倉村	郷貫	太美一	27代	錦佐壺	藤原	省三	豊
4代	山一	村々	恒高	敬強	28代	千桐加	石澤	省	吾
5代	志小	内崎	彌一	一郎	29代	宮小	藤原	長	稔
6代	矢山	北郷	郷尚	友助	30代	小太	田森	惣	喜
7代	北東	原	寅保	之助	31代	石佐	木橋	種	輔
8代	小伊	藤江	茂太郎	質	32代	高木	津木	茂	秋
9代	浦村	上地	清二郎	質	33代	高木	津木	洋	夫
10代	菊小	関摩	三卯	吉	34代	平米	山	幸	一
11代	小詫	岩井	克胤	篤	35代	西		正	子
12代	岩巨	理木	右門	門	36代			敏	健
13代	鈴安	達東	吾	吾	37代			健	正
14代					38代			辰	治
15代					39代				三
16代					40代				
17代					41代				
18代					42代				
19代					43代				
20代					44代				
21代					45代				
22代					46代				
23代					47代				
24代									

歴代PTA会長

初代	若早	生坂	憲四	雄郎	14代	佐渡	藤辺	安賢	彦治
2代	早佐	藤藤	四限	郎茂	15代	渡青	木田	久美	子
3代	佐草	刈松	限晃	三晃	16代	濱濱	石橋	淑正	子
4代	草高	揚野	与之	助	17代	渡佐	木場	能克	夫
5代	高揚	岡野	大門	蔵	18代	駒加	藤橋	秀和	彰
6代	揚岡	澤林	芳太	蔵	19代	加高	藤藤	香	樹
7代	竹小	林澤	芳太	蔵	20代	加早	藤坂	秀忠	子
8代	竹小	澤林	芳太	蔵	21代	加早	藤坂	秀忠	樹
9代	小竹	中須	武賢	治	22代				美
10代	田那	須武	志賢	治	23代				一
11代	那渡				24代				
12代					25代				
13代					26代				

【学区図】



【学校の沿革】

校名の変遷

明治 6. 7	五番小学校
明治 7	片平丁小学校
明治 9. 4	育才小学校
明治 12. 2	片平丁小学校
明治 19. 9	片平丁尋常小学校
明治 38. 4	片平丁尋常高等小学校
明治 41. 4	片平丁尋常小学校
昭和 16. 4	片平丁国民学校
昭和 22. 4	仙台市立片平丁小学校

岡 千仞 氏 (おかせんじん)
(米ヶ袋出身の漢学者・教育学者)



岡千仞氏は幼名を慶輔といい、7才で仙台藩校養賢堂に入塾した。明治元年、岡千仞35才の時、戊辰戦争の責任者として処刑された但木土佐の屋敷跡で「麟経堂」という塾を開き、後進の育成に全精力を傾けた。明治6年、「麟経堂」の学舎をそのまま譲り受け、五番小学校として片平丁小学校が誕生した。現在も、岡千仞氏の直筆である「麟経堂」の表札が、校長室の壁に掲げられている。

沿革の概要

明治 6. 7	五番小学校創立
10. 12	校章旗制定
36. 9	第1回同窓会開催
大正 3. 3	校歌制定
	第1回上巳文芸会開催
昭和 9. 10	新設向山小学校に児童移籍
22. 5	父母教師会創設
23. 1	火災のため全校舎焼失
24. 5	新校舎落成
26. 7	給食調理室落成
29. 9	独立図書館落成
35. 6	屋内体育館落成
38. 11	校歌歌碑の建設(寄贈)
46. 7	校舎改築第1期工事竣工
47. 3	校舎改築第2期工事竣工
48. 10	校舎改築第3期工事竣工
51. 3	校舎改築第4期工事竣工
53. 10	北海道白老小学校と姉妹校提携
55. 2	校舎改築第5期工事竣工
55. 7	アルミ製プール完成
平成 5. 5	ASEAN 教育使節団来校
8. 12	コンピュータ室設置
13. 1	体育館改築竣工
14. 1	コンピュータ更新、校内 Lan 整備
16. 3	耐震工事完了
16. 6	プールインターホン設置
17. 8	東側廊下階段塗装工事 西校門塗装整備 120周年記念彫刻再塗装「大地の子」
18. 3	3階廊下部分塗装
19. 7	校舎西側トイレ改修工事
19. 12	校庭芝生化工事
20. 9	校庭芝生オフソレモニー、パソコン更新
21. 4	教育センター調査研究共同研究指定校

【学校の現状】

1 学校の概要

- ①名称 仙台市立片平丁小学校
- ②所在地 仙台市青葉区片平1-7-1
- ③創立 明治6年7月
- ④学級数 14学級
- ⑤校長 西 辰 三
- ⑥児童数 410人(平成22年5月1日現在)

2 職員構成

校長	教頭	教諭	養教	講師	事務	小計	市職	合計
1	1	15	1	3	1	22	9	31

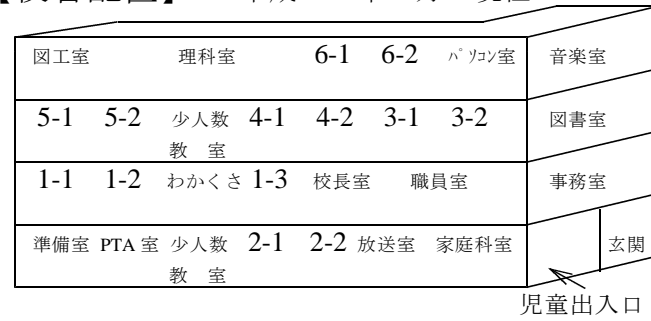
3 学級編制と児童数 (平成22年5月1日現在)

学年	1	2	3	4	5	6	特支	合計
人数	74	62	64	73	72	63	2	410
学級	3	2	2	2	2	2	1	14

4 職員

No.	職名	氏名	担当
1	校長	西 辰 三	学校経営
2	教頭	早 坂 忠 三	学校運営
3	教諭	志 野 俊 壽	教務主任
4	講師	菊 地 景 子	1-1担任
5	教諭	新 津 新 子	1-2主任
6	教諭	金 首 藤 弘	1-3担任
7	教諭	鈴木 由 美	2-1担任
8	教諭	渡 邊 敦 子	2-2主任
9	教諭	齋 藤 子	研究主任・3年担任
10	教諭	櫻 田 修 子	3-1担任
11	講師	佐々木 淳 史	3-2担任
12	講師	浅 野 郁 子	4-1主任
13	講師	成 田 友 慶	4-2担任
14	講師	山 中 勝 彦	5-1主任
15	講師	熊 谷 香 代	5-2担任
16	講師	和 泉 英 司	6-1担任
17	講師	高 橋 元 子	6-2主任
18	講師	大河内 晴 美	わかくさ
19	講師	竹 延 恵 美	※育休
20	講師	玉 手 優 美	養護
21	養護教諭	小 山 友 恵	事務(7月~)
22	主 事	永 井 紀 子	事務(~6月)
23	事務代替	小野寺 幸 一	校 務
24	主 任	高 橋 久 美	校 務
25	技 師	廣 邊 有 佳 子	教 育 相 談
26	カウンセラー	関 野 亜 紀 子	指 導 補 助
27	指導補助員	佐 藤 寿 子	給 食 搬 送
28	給食パート	神 浩 子	給 食 搬 送
29	給食パート	高 橋 真 姫 子	給 食 搬 送
30	給食パート	堀 切 川 真 有 子	給 食 搬 送
31	図書事務	迫 研 一	図 書 事 務
32	図書事務	入 間 田 美 保 子	図 書 事 務
33	管理校医	今 井 克 彦	図 書 事 務
34	耳鼻科校医	小 山 博 喜	図 書 事 務
35	眼科校医	高 橋 将 喜	図 書 事 務
36	歯科校医		図 書 事 務
37	薬剤師		図 書 事 務

【校舎配置】 平成22年4月 現在



【学校経営】

タイムテーブル ※水曜日5校時:クラブ活動及び授業(Bタイム)

		8:25	8:45	10:20	10:45	12:20	13:30	15:05
月	校時	1	2	3	4	5	6	
月	観察 麟夕							清掃・帰会 委員会
火	観察 朝会			業		給		清掃 帰会
水	観察			間		食	※	清掃 帰会
木	観察 麟夕			休		休		清掃 帰会
金	観察 打合			憩		憩		清掃 帰会

- 【本年度重点事項】ーりんけいプラン15か条ー
- ① 全ての教育活動を通して「命の尊さと人を思いやる心」をはぐくみます。
 - ② いじめや不登校、問題行動等に対して、学校あげて迅速に対応します。
 - ③ 異学年や他校との交流を図るとともに、立場の違う人々への理解を深め、交流体験を行います。
 - ④ 基本的な生活習慣の定着を図り、秩序ある学校生活の向上を図ります。
 - ⑤ 校庭の芝生や地域の施設を利用して、生きた勤労生産的活動を体験させます。
 - ⑥ 知的活動や感性、情緒の基盤になっている言語活動を重視し、伝え合う力の育成に努めます。
 - ⑦ 調べ学習や宿題などにより、家庭における学習習慣の定着を目指します。
 - ⑧ 複数教師や外部講師の活用により、多様な指導方法や指導形態を試みます。
 - ⑨ 特別支援を要するLD、ADHD、軽度発達障害児などへの個別配慮を施します。
 - ⑩ 教師の指導力向上を目指すために、教育センターと連携しながら校内研修と共同研究の充実を図ります。
 - ⑪ 自己評価や学校関係者評価の機能を活用し、学校の質的改善を図ります。
 - ⑫ 校庭芝生などの教育環境をよりよくするために、家庭や地域との連携を図ります。
 - ⑬ 学校全体を通して、環境率先行動及び職場安全衛生に関わる取り組みを行います。
 - ⑭ 家庭や地域と連携して、児童の防災・防犯・安全対策を行います。
 - ⑮ 市民センター、児童館、仙台市民図書館など、各種機関との連携を図ります。

【学年目標】

1年	・なかよく遊べる子 ・よく聞いて話す子 ・元気にがんばる子	4年	・みんなと協力する子 ・計画を立てて学ぶ子 ・健康でがまん強い子
2年	・みんなにやさしい子 ・よく聞いて考える子 ・くじけずがんばる子	5年	・相手をよく理解する子 ・筋道立てて考える子 ・ねばり強くがんばる子
3年	・なかよく助け合う子 ・めあてをもって学ぶ子 ・進んで運動に親しむ子	6年	・ひろい心で行動する子 ・深く考え工夫する子 ・根気よくやりぬく子

【校内研究】

研究主題 『伝え合う力を育てる指導の工夫』

～ 考えて、交流する授業づくりを通して ～

【主な年間行事予定】

4月	始業式 入学式 地区子ども会 発育測定 授業参観・懇談会 1年生を迎える会 交通安全教室 内科検診 耳鼻科検診 遠足
5月	家庭訪問 防犯教室 歯科検診 眼科検診 みんなの大運動会
6月	修学旅行(6年) 音楽鑑賞教室 避難訓練 引渡し訓練 野外活動(5年)
7月	片平お祭り 白老小交流活動 地区懇談会 一日授業参観 個人面談 夏休み算数教室
9月	夏休み作品展 陸上記録会(6年) 学年学級懇談会 開校記念日(9/27)
10月	第1学期終業式 第2学期始業式 校歌を歌う会 クリーンアップ片平
11月	学芸会 避難訓練 教育相談週間 調査研究授業公開
12月	就学時健康診断 授業参観・懇談会
1月	給食週間 校内書きぞめ展
2月	上巳の会 新入学児童保護者説明会 幼保小連絡会 授業参観・懇談会(上旬)
3月	授業参観・懇談会(下旬) 6年生を送る会 同窓会入会式(講演会) 卒業式 修了式

本校の伝統的な行事

上巳の会(じょうみのかい) 大正3年から95年間も続いています。全校児童による「うれしいひな祭り」「正月は正月は」の歌声が響きわたります。2月下旬に実施します。

姉妹校交流活動 昭和53年10月から始まった北海道白老小学校との姉妹校提携は、32回目を迎えます。隔年ごとに訪問し合っています。本年度は、白老小学校が片平丁小学校を訪問します。